

ロス削減へ生徒貢献

奈良で 第一学院高 食品募る「ドライブ」

第一学院高校奈良キャンパス（奈良市）は10日、奈良市西大寺東町2丁目のならファミリー専門店街Zorroで、家庭で消費しきれない食品を持ち寄ってもらおう「フードドライブプロジェクトinならファミリー」を実施した。

同校の「コミュニティ共育」の授業の一環で、生徒が住民とともに地域課題の解決に取り組んでいる。

同プロジェクトは食品ロスの削減を目的に昨年2月に始まり、4回目。今回は1〜3年生計約30人が参加し、食品を持参した人の誘

導や受付、寄せられた食品の整理などにあたった。生徒のアイデアで事前に案内チラシを配って食品持参を呼びかけるなど、改善しながら運営しており、

昨年11月のフードドライブには約100組から約300キの食品が寄せられた。



来場者が持参した食品を受け取る生徒ら＝10日、奈良市西大寺東町2丁目のならファミリー

集まった食品は子ども食堂やひとり親家庭に配る予定で、生徒らは食品の仕分けや袋詰めにも参加する。同校1年、福村英志さん（16）は「楽しいし、それが人のためになればうれしい」と話していた。